

事務事業評価表(既存事業)

コード 6-2-2	事務事業名 介護保険事業計画の見直し	所管部課 保健福祉部介護保険課
--------------	-----------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 介護保険法に基づく介護保険事業計画について、介護保険料が3年毎と見直しとなっているので、介護保険事業計画そのものについて見直しを実施する。	総合計画上の位置づけ (政策)笑顔で暮らすまちづくり (施策)社会保障制度の運営 (主要施策)介護保険の健全な運営
	実施内容、実施方法 介護保険運営協議会を設置し、見直しの検討を行う。	根拠法令等 西東京市介護保険条例
	事業開始時期 平成 15 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )

評価指標の設定	活動指標名 介護保険運営協議会開催回数	活動指標の考え方(定義) 介護保険運営協議会の開催回数
	成果指標名 介護保険事業計画(第3期)の策定	成果指標の考え方(定義) 介護保険サービス見込量の決定(平成17年度計画書作成)
	中間報告書(1冊)事業計画書(1冊)	介護保険料の決定

		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	
事務事業データ	事業費(A)		0	308	2,158	11,949	
	国庫支出金	千円					
	都支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源			308	2,158	11,949	
	所要人員(B)	人		0.20	0.40	0.40	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	1,655	3,331	3,331	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	0	1,963	5,489	15,280	
	単位当たりコスト (E)=(D)/(開催回数)	千円	0		1,372		
	歳入	千円					
	活動指標	目標値	回			4	10
		実績値	回			4	
	活動指標	目標値					
		実績値					
成果指標	目標値	冊				2	
	実績値	冊					
成果指標	目標値						
	実績値						

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	
	国・都・他市・民間等 における類似事業	全国で同様の事業を実施
	運営上の制約条件・ 外部要因等	国・都の通知

コード 6-2-2	事務事業名 介護保険事業計画の見直し	所管部課 保健福祉部介護保険課
--------------	-----------------------	--------------------

事業所管部評価	項目	評価結果	判断理由、説明等
	実績	<input checked="" type="checkbox"/> 極めて良好 <input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	介護保険事業計画の見直しを検討する介護保険運営協議会を4回開催し、介護保険事業計画見直しに伴う調査も実施した。
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 増大 <input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	介護保険法に基づくものである。
	効率性	<input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	当初年間計画に基づき実施している。
	公平性	<input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	介護保険運営協議会の委員を各分野から選出し、被保険者(市民)からも4名公募により選出している。
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	今後も引き続き現体制で実施する。

17年度における改善点	介護保険事業計画の見直しにあたり、17年度においては、その策定を円滑に進めるとともに、より良いものとするため、外部の専門家に対して事業計画策定の支援業務(コンサルティング等)を委託する。
-------------	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止
--------	--

評価の視点

実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など

必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など

効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など

公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など

総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。

拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。

継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。

改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。

抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。

廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。